

きずな。

診療のご案内

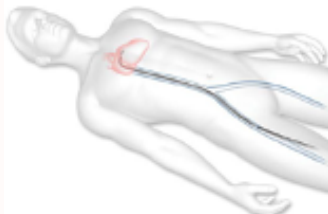
「経皮的僧帽弁修復術のご紹介」



循環器内科

部長 上村 史朗・医長 山田 亮太郎

当院では令和7年6月より、高度僧帽弁閉鎖不全症に対する経皮的僧帽弁修復術（マイトラクリップ）を開始しています。これまで薬物治療に難渋され、本来は外科的手術が必要とされる患者さんの多くが、高齢であることや手術リスクが高いことから手術を受けられずにいるのが現状でした。マイトラクリップは全身麻酔下でカテーテルを用いた小さなクリップで僧帽弁を挟み込む低侵襲な治療であり、外科的手術が困難な方でも体への負担が少なく回復が早いのが特長です。入院期間は約10日間で健康保険が適用されます。当院ではハイブリッド手術室を活用し、循環器内科医師、心臓血管外科医師（部長 畝 大）、麻酔科医師、看護師、臨床工学技師、放射線技師等から成るハートチームで適応判断から治療後管理まで一貫して対応しています。「医療は患者のためにある」という理念のもと、これからも責任ある診療を行って参ります。



画像提供：アボットメディカルジャパン
Source: Abbott Medical Japan

医師の動き

＜新任医師 2025年9月1日付＞

健康診断センター 十川 圭司 （そがわ けいじ） 医長

＜退職医師 2025年8月31日付＞

腎臓内科 岸 誠司 （きし せいじ） 副部長

川崎医科大学附属病院 地域医療連携室
〒701-0192 倉敷市松島577

TEL : 086-464-1567

FAX : 086-464-1166

MAIL : renkei@med.kawasaki-m.ac.jp